

支部研究会 知って得する住宅改修



講師の糟谷佐紀先生

12月12日(土)、神戸学院大学講師・一級建築士の糟谷佐紀先生に「安心・安全な住環境が生活を支える」をテーマに研究会を行いました。

研究会では、すべての生活の基盤は住居にあり、生活や行動を支えるものであるという考えのもとに、居心地の悪い家はなぜ居心地が悪いのか、家の中に潜む思わぬ危険な場所など具体的に解説された。

また、最新のリフォームの例や福祉用具の選択についても説明され、参加者からは「親の介護でリフォームを考えていたので参考になった」、「医院でも段差や手すりなど必要を感じた」など感想が寄せられた。

支部研究会 発声練習で元気カアッ



自己紹介をしながら発声方法を学んだ

神戸支部は11月14日、協会会議室で研究会「院内での元気カアッ～医療人のしゃべりコミュニケーション講座」を開催し、18人が参加した。参加者の感想文を紹介する。

講師の田村正浩氏は、アナデューサーです。アナデューサー、初めて耳にしましたが、アナウンサー業務に加え、営業、企画立案、取材実況など、ひとりで何役もこなすアナウンサーとプロデューサーを組み合わせた造語です。

そんな経歴の田村氏から、どんなお話が聞けるのかと思いきや、「自己紹介してください」と言われ、参加者18人の自己紹介が始まりました。

こんな展開になるとはと、どきどきしながらの自己紹介です。緊張して、声が上ずっていたと思いますが、全員の自己紹介が終わり、その後発声練習

に。発声の基本は腹式呼吸です。部屋の端と端に分かれて向かい合った相手と、声でキャッチボールをします。お腹から声を出すと疲れません。

次に発声練習です。口は、縦に大きく開けて発音します。最後にもう一度、テーマに沿って、自己紹介をしましたが、どきどきすることもなく、ずっと話すことができました。思いつき、大きな声を出したおかげで、声も心も元気になりました。

声を出すと気持ちがいいですね。またこのような機会があれば、ぜひとも参加したいです。

【須磨区 加藤歯科クリニック
職員 加藤 百代】

医療と健康について語り合う会

インフルエンザ対策で正しい手洗いを



辰巳先生は、スライドを使い市民に分かりやすく解説した

(社)兵庫県聴覚障害者協会、兵庫県手話サークル連絡会、兵庫手話通訳問題研究会が共同で企画した学習会「新型インフルエンザの基礎知識」が11月16日に開催され、神戸支部の辰巳恵章先生が講師をつとめた。参加者の感想文を紹介する。

辰巳先生、講演ありがとうございました。新型インフルエンザは、「怖い」というイメージだけが先行していましたが、正確な説明を聞くことができ認識が変わりました。

まず、インフルエンザの種類が多いことに驚きました。単に名前が付いているのかと思って

いましたが、性質による区別だと知りました。また、型によって毒性が異なることも知り、なぜ最初のころだけ防護服での対応だったのかが分かりました。

講演会では、正しい手洗いの実践をしました。手をよく洗わなければいけないと知って、よく洗ったつもりでもあっても、洗えていない部分がありました。実際にやってみないと洗えたつものままだったかもしれません。

まずは自分のできることをしっかりやって、自分の予防、周りへの予防をしたいと思います。また、一つの情報に惑わされないようにも知識を得ることの大切さを実感しました。

【参加者：長尾】

開業医の手作り

健康情報 テレホンサービス

【2月テーマ】

- 月曜日 生理痛について
- 火曜日 歯磨き粉の効果と成分について
- 水曜日 げっぷから考えられる病気
- 木曜日 尿が近い
- 金土日 サプリメントの利用法

フリーダイヤル
0120-979-451